

# 議会運営委員会行政視察報告書

年 月 日	平成22年2月4日(木)5日(金)
視 察 先	愛知県新城市字入船6-1 新城市議会事務局
視察対応者	新城市議会議長 荒川修吉・副議長 菊地勝昭 議会事務局課長 川合吉雄・副課長 西尾泰昭
視察項目	議会改革について
視察内容	議会改革研究会の設立経過と検討内容について。議会基本条例の研究経過と今後の予定について。反問権の導入経過と効果について。議会中継の導入経過と効果について。議員定数の市民の意見聴取
視察について	新城市議会では開かれた議会の観点から、平成18年12月1日議長の審問により、議会改革検討委員会が発足し、研究を重ね、平成19年9月に議長に検討結果が答申され、それにより市民との関わりの向上、請願・陳情審査の意見聴取、傍聴者に一般質問・質疑通告書貸与、平成20年8月25日～10月3日まで議員定数について市民に意見を聞くタウンミーティングを12回開催、平成19年12月定例議会から一般質問における執行部反問権の導入、平成21年6月定例議会から市長の所信表明・一般質問などをCATVによるライブ中継及びインターネットによるライブ配信とオンデマンド配信を始めました。今回の視察では市民が議会を身近に感じると共に開かれた市議会にするためには我々藤岡市議会も新城市議会のように様々な議会改革を早急にすべきであると感じました。今後、反問権やTV・インターネットによるライブ配信など様々な方法を、色々な角度から研究していかなければならないと思います。また、我々藤岡市議会の現在の24名の議員定数についても、このままで良いのか市民に聞く機会などを今後考えていかなければならないと考え視察を終えました。

以上のとおり報告いたします。

平成22年2月9日

議会運営委員会

委員長	湯井 廣志	
副委員長	吉田 達哉	
委員	松村 晋之	
〃	窪田 行隆	
〃	渡辺 徳治	
〃	冬木 一俊	
〃	佐藤 淳	
議長	堀口 昌宏	